

奈良県の結核

奈良県における結核の概況(平成27年)

結核患者の発生状況

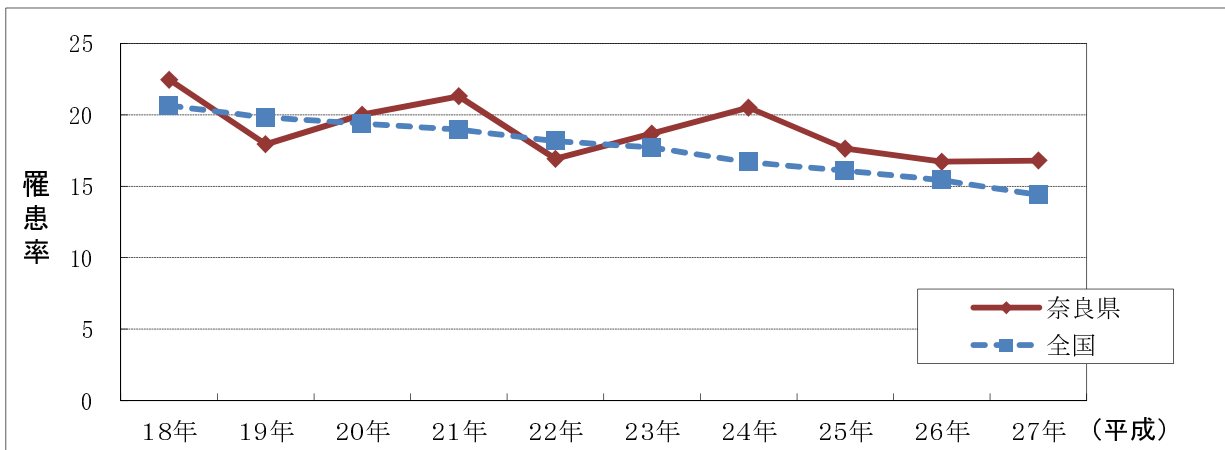
平成27年奈良県の新登録患者は230人、喀痰塗抹陽性患者は90人(39%)であった。

平成		18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
新登録患者数	奈良県	318	253	281	298	237	261	285	244	230	230
	全国	26,384	25,311	24,760	24,170	23,261	22,681	21,283	20,495	19,615	18,280
新登録喀痰塗抹陽性患者数	奈良県	150	127	123	123	83	94	96	93	104	90
	全国	10,492	10,204	9,809	9,675	9,019	8,654	8,237	8,119	7,651	7,131
年末現在登録者数	奈良県	644	545	501	530	541	579	599	591	552	520
	全国	65,695	63,556	62,244	59,573	55,573	55,196	52,173	49,814	47,845	44,888
年末現在活動性結核患者数 (=要治療者数)	奈良県	249	205	247	252	188	205	226	194	176	174
	全国	21,976	20,637	20,021	18,915	17,927	17,264	14,858	13,957	13,513	12,534

罹患率

奈良県の罹患率は16.8に低下したものの、全国平均より高い状況が続いている。

(人口10万人あたりの新登録患者数)

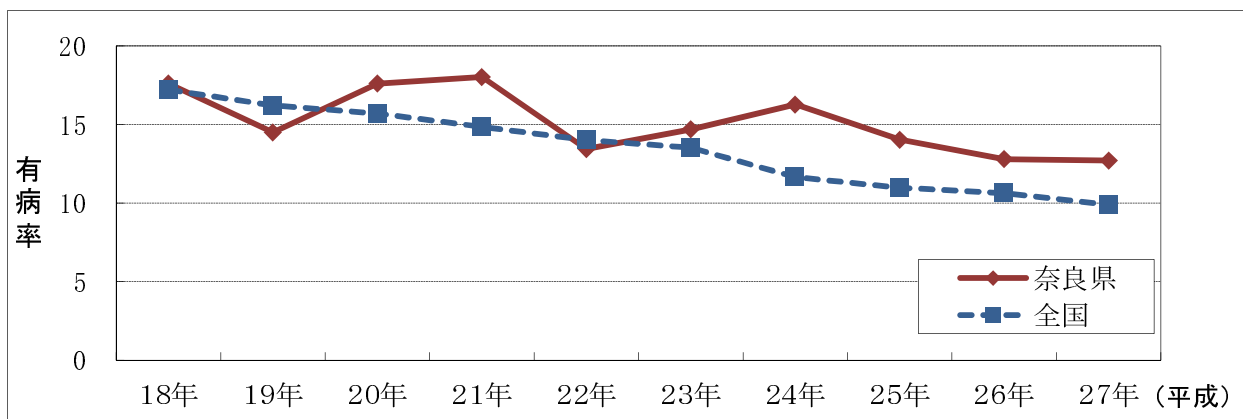


平成		18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
罹患率	奈良県	22.5	17.9	20.0	21.3	16.9	18.7	20.5	17.6	16.7	16.8
	全国	20.7	19.8	19.4	19.0	18.2	17.7	16.7	16.1	15.4	14.4

有病率

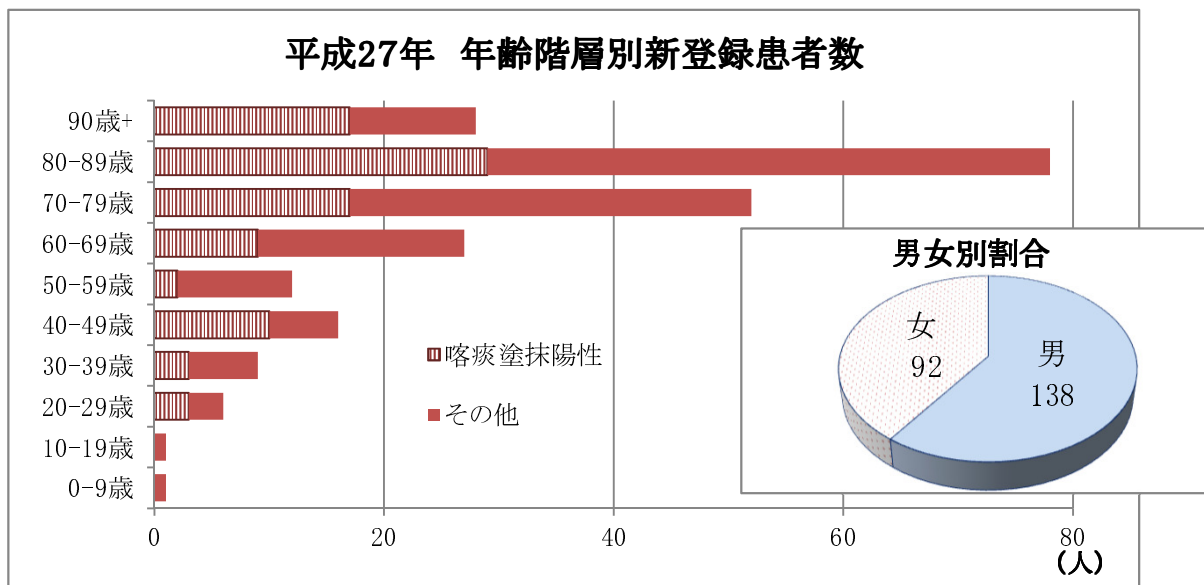
奈良県の有病率は12.7に低下したものの、全国平均より高い状況が続いている。

(人口10万人当たりの年末現在治療を要する患者数)



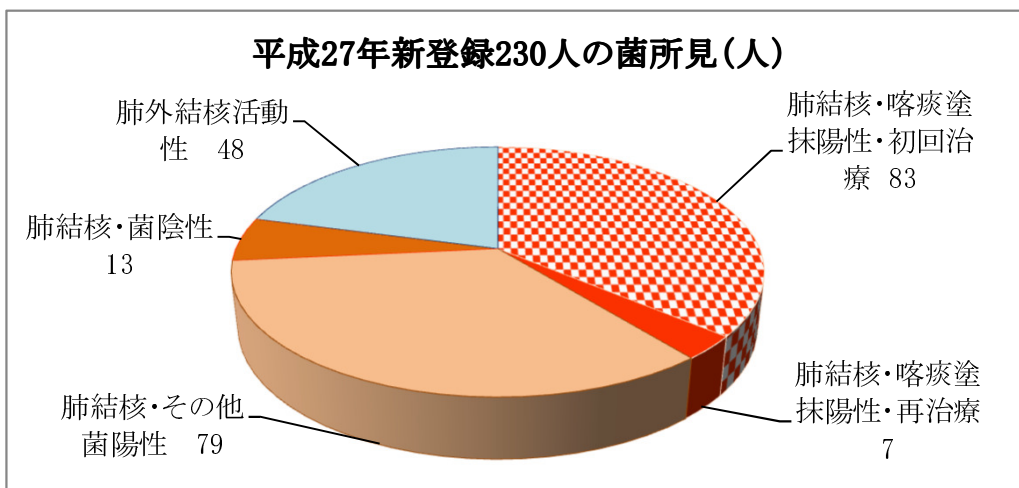
平成		18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
有病率	奈良県	17.6	14.5	17.6	18.0	13.4	14.7	16.3	14.0	12.8	12.7
	全国	17.2	16.2	15.7	14.8	14.0	13.5	11.7	11.0	10.6	9.9

新登録患者の年齢 60歳以上の患者が80% (70歳以上69%)を占める。男性患者は60%であった。



	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80-89歳	90歳+
喀痰塗抹陽性	0	0	3	3	10	2	9	17	29	17
その他	1	1	3	6	6	10	18	35	49	11
総数	1	1	6	9	16	12	27	52	78	28

新登録患者の菌所見 新登録患者230人のうち肺外結核は48人(20.1%)であり、全国平均(22.7%)より少なかった。



	活動性結核								(別掲) 潜在性結核感染症(LTBI)治療中
	総数	肺結核活動性							
		総数	喀痰塗抹陽性			その他の菌陽性	菌陰性・その他	肺外結核活動性	
			総数	初回治療	再治療				
計(人)	230	182	90	83	7	79	13	48	65
男(人)	138	115	59	52	7	49	7	23	30
女(人)	92	67	31	31	0	30	6	25	35
全国(人)	18,280	14,123	7,131	6,676	455	5,118	1,874	4,157	6,675

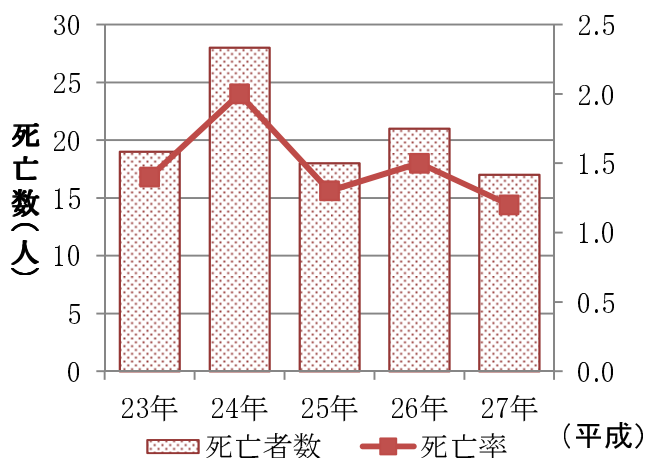
平成27年 新登録患者数(結核病類・性別)

結核病類	新登録患者総数	肺結核	気管支結核	咽頭・喉頭結核	粟粒結核	結核性胸膜炎	結核性膿胸	肺門リンパ節結核	他のリンパ節結核	結核性髄膜炎	腸結核	脊椎結核	他の骨関節結核	腎・尿路結核	性器結核	皮膚結核	眼の結核	耳の結核	結核性腹膜炎	結核性心膜炎	その他の臓器の結核
合計	230	187	1	1	6	55	1	0	8	4	1	2	3	2	0	1	1	0	4	0	3
男	138	117	1	0	3	39	1	0	2	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
女	92	70	0	1	3	16	0	0	6	1	1	2	2	0	1	1	0	4	0	2	

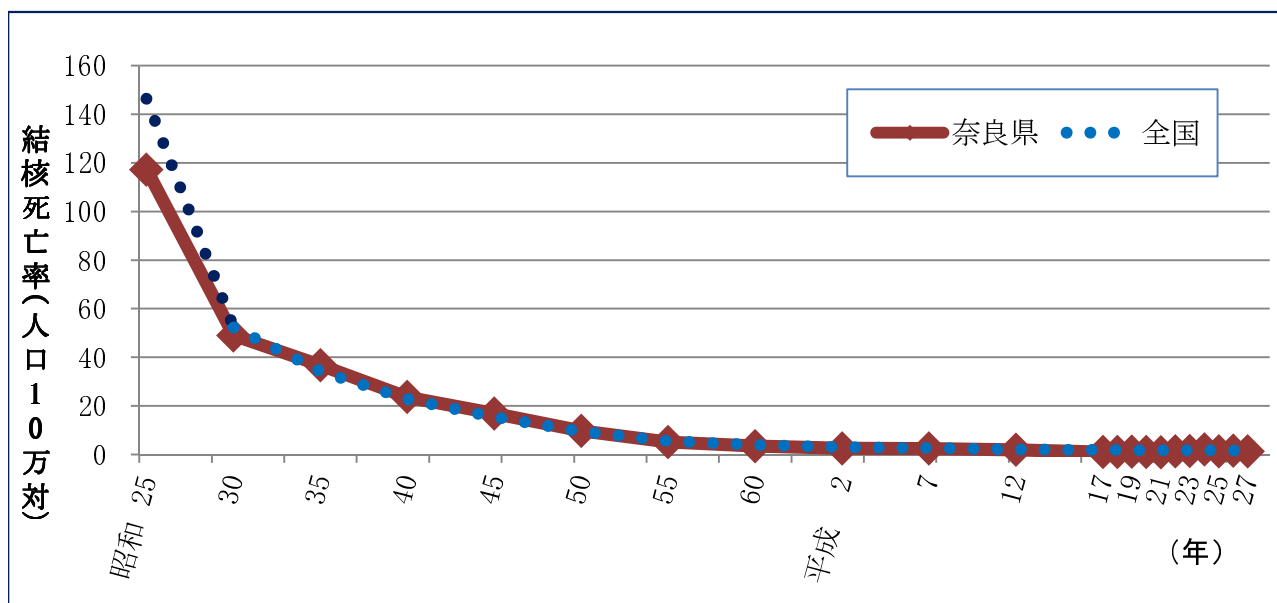
結核死亡率の推移

平成27年の結核死亡者数は17人(死亡率 1.2)であり、全国平均(1.5)より少なかった。

奈良県結核死亡者数と死亡率

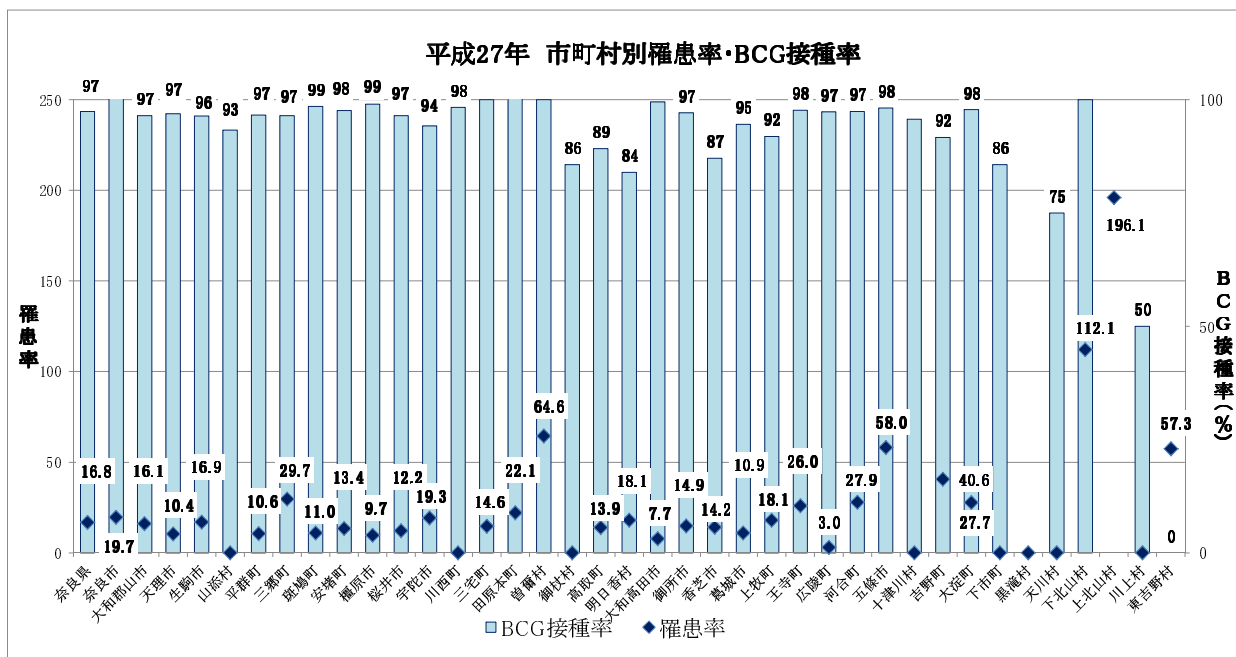


平成	結核死亡者数(人)		結核死亡率(人口10万対)	
	奈良県	全国	奈良県	全国
23年	19	2,162	1.4	1.7
24年	28	2,110	2.0	1.7
25年	18	2,087	1.3	1.7
26年	21	2,100	1.5	1.7
27年	17	1,956	1.2	1.5



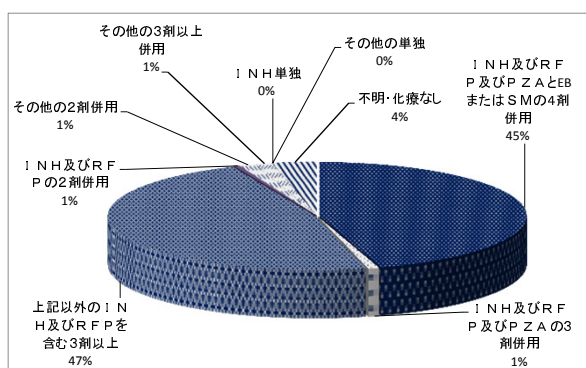
市町村別結核罹患率とBCG接種率

平成27年奈良県内の罹患率は、内吉野保健所管内51.1、吉野保健所管内29.3、奈良市保健所管内19.7、郡山保健所管内15.3、中和保健所管内13.1であった。また、27市町村でBCG接種率95%以上であった。

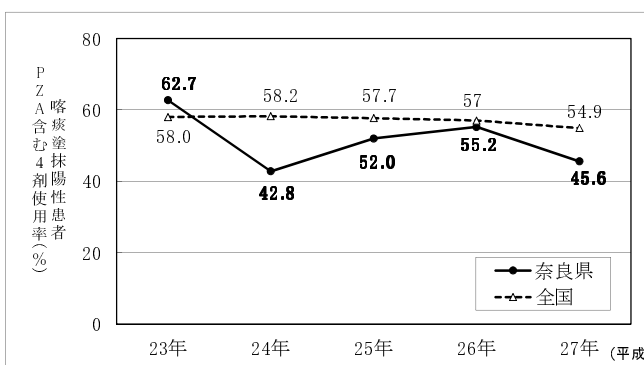


※黒滝村及び上北山村のBCG接種対象者はいない。

新登録活動性結核患者の加療内容(平成27年)



新登録喀痰塗抹陽性患者の治療初期におけるPZA(ピラジナマイド)の使用率の年次推移



前年新登録患者の治療成績

平成	合計	治癒	完了	死亡	失敗	脱落	転出	治療中
25年	17	4	5	4	0	1	0	3
26年	55	21	19	13	0	1	0	1
27年	74	23	12	35	0	0	2	2

※平成27年の全数把握対象疾患の2. 二類感染症の結核の届出数と、奈良県における結核概況(平成27年)の数値は、異なります。「全数把握」とは、届出基準により診断した医師が、各医療機関の最寄りの保健所に提出した発生届の数であり、「奈良県における結核概況」は、結核患者の居住する保健所管内における、年末現在の登録者及び年間の登録除外者について入力された数です。